



ユウ

1

月号

No.106



人口と世帯

	前月比
世帯数	1,480 (-3)
人口	6,157 (-15)
男	3,072 (-5)
女	3,085 (-10)

昭和54年11月末日現在
(住民基本台帳登録人口)

主 な 内 容

2-7...年頭のあいさつ

9...選挙管理委員長決る

10...教育委員会だより

11...あなたと保健室

12...省エネ、のすすめ

14...くらしの豆知識

16...戸籍のうごき

交通事故死ゼロ記録 1月1日現在535日

昭和五十五年

希望多い

新春

新年を迎えて

利尻町長 小島 光 男



希望多い昭和五十五年の新春を、皆さん益々ご健健でお迎えしたことを、お慶び申し上げます。

戦後、三十数年たった今日、世界の各地では、今なお争いが絶えず、混乱が続いております。経済的にもまだく不安定な時代であります。

このような世界情勢のなかで、国内もまた、エネルギーの問題、国際収支の問題等対外的なことや、多額な赤字をかかえ、財源不足の苦しいなかでの国政をどうするか、国もまた大変な年を迎えております。

そうしたことに関連し、本町のように、町の予算の大半を、国や道に依存している市町村にあっては、今年も容易な年ではありませぬ。それに、本町の場合、町の主産業である漁業が二百海里以来、北方漁場をなくした漁船と本州や道南道西より北上してくる船団の「ハサミ打ち」に合い、漁場が益益狭隘になり、乱獲がたたって資源が急足に減少してきております。こうした状況のなかで、多額な

費用をかけて近代操備した漁船漁業の収支を、経営を、どのようにしていったらよいかの、

活路を見出すため「テコ入れ」している栽培漁業（昆布、ウニ、アワビ）を一日も早く成功させるにはどうしたらよいか、差迫った課題が一杯あります。そうしたことを考え合せますと、

今年は、町民の生活にとつても、町政にしても、厳しくギリ／＼の処まできていて「まった」なしの年といつてもよいでしょう。

幸にして、昨年より本町は、新沿岸構造改善事業や、農村地域定住促進事業、その他数多くの国や道の補助対象の指定を受けました。そうしたことから、今後の町政や、町の産業振興の上で、いくらか明るい見通しが出てきたことも事実であります。

昨年は、計画や基礎づくりの年でありました。今年は、それを一つ／＼実行に移す年と申しましようか、行動の年であると考えます。内外の諸情勢は極めて厳しい。しかし、厳しいのはひとり利尻町

だけではないのです。少々辛くとも、苦しくとも自身に言いよかせ、明日への希望をすてず頑張りましょう。終りにのぞみ、皆様のご健康とご多幸を、お祈りして年頭のごあいさつといたします。





昭和五十五年

年頭のことば

利尻町議会議長 惣 万 惣 市



町民の皆さん明けましておめでとうございませう。新しい年を迎えるにあたり、今年こそ今までにない大切な年であると実感いたしました。

近年は世界の情報網の発達により、政治、経済の移り変りが非常に早く到達し、特にオイル事情の対処が一番の重要問題となつてまいりました。国内でもこれに対応するための政治、経済のあり方が移り変つて行くのは当然であります。

今後の地方自治にとって、この八十年というのは市町村の行政に対する責任と分野が拡大される年であり、好むと好まざるとにかかわらず政治は地方からという年であると思ひます。

わが町もこれに対応した発展計画を作らなければならぬと考へます。過去の行政実績、現在の社会情勢、今後の展望をよくみきわめて、種々の施策を具体的にもり込んだ利尻町振興十ヶ年計画が作成されつつありますが、勿論その基本となるものは、本町人口の大半を占める漁民の低所得からの脱出であります。何としても所得の水準を全道平均に引き上げることでありませう。

開基八十年の利尻町発展の基本

構想が打出されていますとおり、沿岸漁業の増養殖をどのように進めるかが大切なポイントになります。

これの大きな事業の達成には、それぞれの利害がからまり、いろいろ難問のあることは事実であります。やはり利尻町全体の経済の上になつて、皆さんの御理解とご協力が必要であります。

国の政策施策が次々に變つて行きますが、我が町も国の計画をすばやく吸収し、遅れることなく利用して利尻町発展の基盤を作つていかなければなりません。

二〇〇カイル以後の漁業実態もたいへん変りました。種々の漁業権も国、道の許可が地方漁民の経済的、採算的にはたして適当なものかといひますと必ずしもそうではありませぬ。漁族の生息、回遊等に適應したそれぞれの許認可のあり方も必要となつてきております。この点も今後政治的な大きな課題となるでしょう。

又、学校教育、社会教育、そして社会福祉の問題も内地に比較して北海道は遅れておりその後進性に悩んでおります。住みよい、豊かな町造りのため、他町村に遜色のない計画を持つて実行して行かなければなりません。

国の財政投融資がテレビや新聞の報道によりご承知のとおり財政的に非常に窮屈となつております。しかし我々は町の経済発展の基盤づくりや福祉の後退は断じて防がなければなりません。

町理事者も懸命の努力をしておりますが、我れく議員も又、視野を大きくひろげて見聞を広め、八十年代にふさわしい利尻町の行政を充実し、みなさんの付託にむくいるため、一層の覚悟を新たにしてまいります。

終りにのぞみ、町民みなさんのご多幸を祈念し、今後の御協力を願ひして年頭の挨拶といたします。



〃八〇年代への展望を開く飛躍の年に〃

昭和五十五年

年頭のあいさつ

北海道知事 堂垣内 尚 弘



道民のみなさん、明けましておめでとございます。

いま、私もが迎えました新しい年、昭和五十五年は、一九八十年代への幕明けとなる記念すべき年であります。

私は、この意義深い年のはじめに当たり、激しい内外の諸情勢の変転の中にあつて、たくましさとうるおいのある北海道づくりのため、清新にして大胆な道政を一層力強く推進する決意を新たにしていく次第であります。

私は、知事就任以来、今年で十年目を迎えるのでありますが、この間、エネルギー危機による異常な物価高騰、長期的な景気の低迷、米の生産調整、二百海里時代への突入など重要課題が山積する情勢のなかで、景気・雇用対策や農林漁業・中小企業の振興、更には、医療・福祉の充実、教育・文化の振興など、道民生活の向上のため最大限の努力を払ってまいりました。

また、長期的展望を踏まえて、新幹線や国際空港の建設、苫小牧

東部工業基地や石狩湾新港地域の開発などを積極的に進めてきました。

特に、昨年は、国際児童年を記念し、子どもたちのための各種の事業や催しが行われましたが、私は、これらの行事をおして、あすを託す若い芽が、道内各地にたくましく成長しつつあることを感じ、北海道の将来にとって誠に意を強くしたのであります。

また、九月には、カナダにおいて「第二回北方圏環境会議」が開催されましたが、私は、このような会議を通じて北方圏地域相互の理解を一層深めるとともに、今後特に、生活・文化・産業・学術・スポーツなどの交流に力を入れ、その成果を、北国にふさわしい北海道づくりに生かしてゆく考えであります。

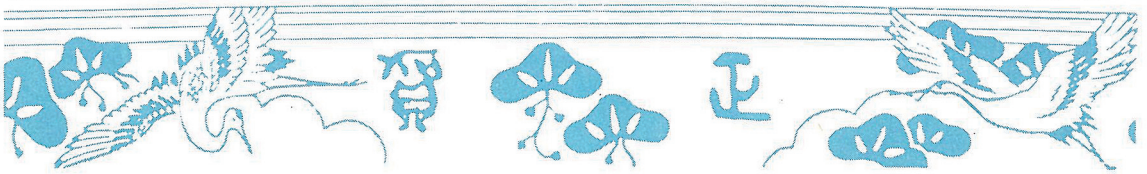
今日、道政を取り巻く環境は石油情勢の変化や農漁業の問題など依然として厳しいものがありますが、私は、道民のニーズを的確には握しつつ「北海道発展計画」の強力な推進を図り、この新しい年

を、八〇年代への確かな展望を開く飛躍の年にしたいと考えております。

新春に当たり、所信の一端を申し上げ、皆さん方の一層の御協力をお願い申し上げます。御多幸と御健勝をお祈りして、いさつと致します。

昭和五十五年 元旦





昭和五十五年

年頭にあたって

宗谷支庁長 前田長一



明けましておめでとうございませす。

みなさまには、日ごろ道政に対し深い御理解と御協力を賜り厚くお礼申しあげます。

私は、昨年五月に着任して以来、宗谷地域の振興のために真剣に取り組んでまいりましたが、特に、秋サケやイカ漁が五十三年に引き続き好調であったこと、懸案でありました水産ふ化場宗谷支場が完成し新しいサケ・マス時代を迎えたこと、また、七月、八月の干害による影響が心配された牧草も、ほぼ半年並みの収穫を得たこと等は、誠に喜ばしいことであります。しかし、その一方、二百海里問題やエネルギー危機による物価の高騰など、管内をめぐる諸情勢は依然として厳しく、重要課題が山積していることも事実です。

このような中であって、宗谷の生活、産業基盤を安定的に確立するためには、地方の時代にふさわしい豊かで魅力ある地域づくりとその地域の特性を十分に生かした高生産性産業の育成が重要な課題であると思えます。

まず、宗谷における農業の振興については、多年の努力により、ようやく酪農の基盤が確立されるに至りましたが、最近の厳しい生

乳需給情勢を迎えその影響が心配されます。このため関係機関の協力を得て牛乳の消費拡大を図る一方、国際競争に打ちかつ充実した酪農、畜産経営の基盤確立を積極的に図ってまいりたいと考えています。

水産業については、五十二年以来の二百海里問題による影響が回復する兆しは依然として薄く、いまだに厳しい状況にあります。このため今後とも漁業権益の確保、沿岸漁業の振興、漁港の整備をはじめ、関連産業である水産加工対策についても全力を尽してまいります。

健康と福祉の増進につきまして は、医療をはじめ老人、母子、児童及び心身障害者の方がたのため、地域ごとのきめ細かな諸施策の整備とともに、在宅福祉の促進などに最善の努力をいたしたいと思えます。

また、宗谷地域住民の積年の念願でありました稚内〜札幌間の航空路の通年運行が実現しましたが、航空機の旅客需要は、これからますます増加する傾向にあるので、更に増便を図るほか、離島空港との通年運行についても、その実現のため、みなさまとともに真剣に取り組んでまいりたいと存じます。

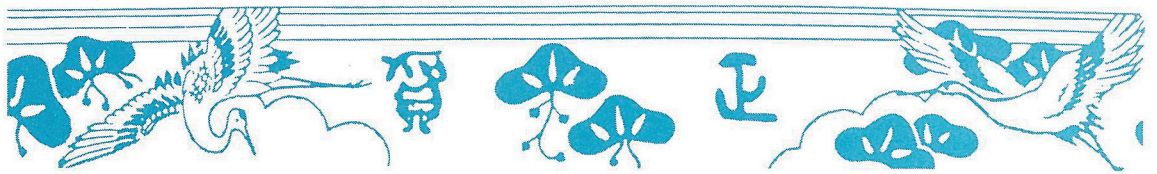
本年も、内外の情勢は依然として厳しいものと予想されますが、私は、地場産業の育成と振興を図りながら雇用機会を増大を促進するとともに、基盤整備等に関する公共事業の一層の確保や地元中小企業を優先した事業の早期発注に努め、豊かな地域づくりを目指して一層の努力をいたす決意であります。

また、地域、職場、学校、家庭との連携を密にした総合的な交通安全対策を強力に推進し、管内における交通事故の絶滅を期したいと思います。

輝かしい一九八〇年代の幕明けにあたり、管内の限らない発展のために、みなさまの一層の御協力をお願いいたしますとともに、御多幸と御健康を祈念し、年頭のごあいさつといたします。

昭和五十五年 元旦





住民総ぐるみで“無火災”を

年頭所感

利尻礼文消防事務組合

消防長 不破 保



希望に満ちた昭和五十五年の新春を迎え、町民の皆様にご挨拶申し上げます。

私共消防関係者は毎年のように年の始めに当って、今年こそは無火災をと決意を新たに発するのではありませんが、残念ながら昨年は利尻町において、特に沓形地区でございすが、六件の火災が発生して居ります。この内、強風等の悪条件下で一朝間違えば大火になる慮れのあったところもございま

すが、消防の機械力の充実、水利の確保がなされており、それに合せて消防関係者の適切な消火活動が効を奏し、全焼は二件に留め他は部分焼で延焼を食い止めましたが残念な事は出してはならない尊い一人の人命を失ったことでもあります。消防の職にある者は人命尊重を何よりも大事な目標として職務の遂行に万全を期す所存でございますので、皆様方の一層のご協力をお願い申し上げます。

さて、今年利尻三町が広域消防として発足以来満七年を迎える誠に意義深い年であります。この間に於ける施設、機械力、水利等消防力の充実強化は目覚ましいもので、除々にはございすが、近代消防としての発展を遂げて居ります。昨年は、三〇〇立方メートル槽付タンク車の購入等により益々消防力の充実強化が計られましたこれも理事者を始め、議会や住民皆さんの消防への深いご理解とご協力の賜であり、私共消防の任にある者として心から敬意と感謝を

申し上げますと共にその責任の重要性を更に一層痛感して皆様方の願望に報える覚悟でございます。

然しながら、いくら消防機関が全智全能をあげて無火災と取組んで見ても限りがございます。やはり何んと言っても住民皆様方一人一人の火災予防への協力とご理解がなければなりません。

昨年は全国的に見て火災の件数は若干減ったとは言うものの、火災による焼死者数は、前年を上廻ると言う誠に残念な状況でございます。こうした焼死者の内、特に老人、小供、いわゆる世の弱者としての立場にある方が占める割合の多い事に注目をしなければなりません。したがって今後は、火災を無くするためには地域ぐるみでの火災予防にご協力をいたさきたいのです。そのための方法として、職場に於ける自衛消防や婦人防火クラブ、少年消防クラブ等の設立育成にも努め住民総ぐるみでの火災予防思想の普及徹底のもと火災のない安心して住み良い街造りのため今後一層の皆さん方のご

協力をお願いする次第でございます。

終りにのみ、利尻町民各位、並びに消防職団員の本年のご多幸と益々のご繁栄を心からお祈りして、ごあいさついたします。



社会人としての新しいスタート

1月15日は成人の日

一月十五日は「成人の日」。今年も、昭和三十四年に生まれた方が、全国で晴れやかに成人式を迎えます。昭和二十三年にスタートしたこの「国民の祝日」も、今年で三十二回目。社会への「門出」を祝う「成人式」は、おとなになつたことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます行事として定着してきました。この機会に、あらためて「成人の日」の意義について考えてみましょう。



成人になつたことの象徴ともいえる権利の一つに、選挙権があります。

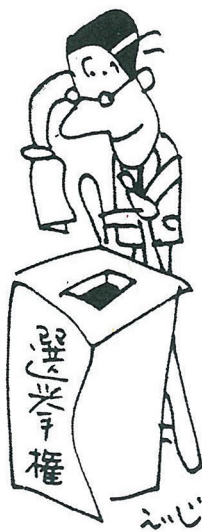
選挙権

「一票の重み」を大切に

私たちは、選挙権を行使することによって、国政をはじめ都道府県や市町村の地方政治に参加する機会を得るのです。

選挙権は、日本国民で年齢が満二十歳以上など、諸要件を満たした人に与えられますが、

実際に選挙権を行使するためには、市町村の選挙管理委員会が作成している選挙人名簿に登録されることが必要です。



登録は市町村選挙管理委員会が行いますが、選挙人名簿は一定期間、公開されます。万一、登録もれの場合は、補正登録をすること

選挙人名簿の登録は、毎年一回、九月に定時登録が行われますが、そのほか、選挙が行われるときには、そのつど登録できます。

もできません。とくに、住所が変わったときなどは、確認をして、貴重な選挙権がムダにならないよう心がけたいものです。

〈財産の取引〉



未成年者は、自分の財産があつても、それを自分だけの意思で自由に処分することはできませんが、成人になると、ひとりの意思で処分することができます。金銭の借り入れなどについても、同じことです。

これは、成年に達すれば、取引に伴う利害得失を自分で判断でき

るという前提になつているものです。実際の取引は複雑で利害についての判断も、成年に達したばかりの者には容易でない場合がありうるでしょう。しかし、それにどう対処するかは、成人した以上、すべて本人にゆだねられることになるのです。

〈婚姻〉

男子は十八歳、女子は十六歳になれば婚姻することができますが、未成年のうち、父母の同意が必要で、これは、判断能力がまだ十分でない未成年者が、軽卒な婚

姻をするのを防ぐためです。成人になると、父母の同意はいりません。二十歳になれば、もうそのような心配はないと考えられるからです。



最低賃金改正される

北海道の最低賃金（北海道最低賃金、各業種別最低賃金）が、このほど改正されました。最低賃金は次のとおりです。
 （関係部分のみ抜粋）

（昭和54年度改正）

最低賃金の件名	最低賃金額		適用の範囲
	日額	時間額	
北海道（地域包括）	2,507	314	道内のすべての事業に働く労働者に適用されますが、下記の産業については、それぞれの産業別最低賃金が適用されます。
（産業別） 食料品製造業	2,860	358	ただし、次の者は下段の金額が適用されます。 (1) 手作業による洗浄、皮むき、選別、包装又は箱詰め業務に主として従事する者。 (2) 清掃、片付けその他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者。
	2,560	320	
卸売業・小売業	2,781	348	卸売業 清掃、片付けの業務に主として従事する者は下段の金額が適用されます。 小売業 ただし、次の者は北海道最低賃金（上記）が適用されます。 雇入れ後6ヵ月未満の (1) 和服、洋服の仕立ての業務に係る技能習得中のもの。 (2) 飲食店における調理師の見習。
	2,531	317	
機械・金属製品等製造業及び自動車整備業（機械修理業を含む）	2,995	375	機械・金属製品等製造業。 (下記の者は除かれます。)
	2,945	369	自動車整備業。
	2,578	323	(1) 雇入れ後6ヵ月未満の者であって、当該職種の業務に主として従事した期間が、技能習得期間を含め通算して6ヵ月未満のもの。 (2) 卓上において小型電動工具又は手工具を用いて行う穴あけ、組立て、ねじ合せ、みぎき又は塗油の業務に主として従事する者。 (3) 清掃、整理、片付け、炊事その他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者。

（精皆勤手当、通勤手当、家族手当は算入されません。）
 最低賃金額以上の賃金を支払わないと法違反となり、処罰されることがあります。
 北海道労働基準局・稚内労働基準監督署



選挙管理委員長決る

藤井庄太郎氏は、かねてより高齢のため、選挙管理委員長の職を辞したい旨申出ておりましたが、去る十月二十五日の選挙管理委員会で、議決され退職されました。

なおこのため次のように委員の異動がありました。

- 新委員長 久保田 広 氏
 同職務代理者 小坂 市 氏
 委員退職 藤井 庄太郎 氏
 新委員選任 木村 正一 氏（仙法志本町）



冬の水道を上手に 使いましょう

ことしも水道の凍結する時期になりました。
 つぎのことに注意して凍結を防ぐようにしましょう。

水を落とすとき

おやすみ前や、外出のときは必ず水を落としてください。
 水落としては、蛇口を完全に開いてから、水落としハンドル（不凍栓）を閉めてください。
 また、手洗所、浴室などに蛇口があるときは、すべての蛇口を開いてから水落としハンドルを閉めてください。

その部分にタオルか布きれを巻いて湯をかけてください。
 熱湯を直接かけると管が割れることもあります。メーター器も凍結により故障することがあります。メーター器附近は、できるだけ雪をかぶせておきましょう。

ご注意

寒気のきついときは、凍結事故も多く修理もこみ合います。寒波のニュースなどに十分気を付け事前に凍結の防止を講じましょう。

水の上手な使い方

ご注意
 浴そう、洗たく機などにホースをさしこんだまま水落としハンドルを閉めると汚水を吸い込むことがあります。

○蛇口は小まめに閉めましょう。ポタポタ漏れでも一日で石油缶約三本になります。
 ○ふるろ水は洗たく、掃除などに利用しましょう。
 ○洗車などはバケツにくんで洗いまししょう。

凍結したとき

凍結しやすい所、「給水栓」「蛇口のつけ根」「管の曲がりかどと、継ぎ目」

洗たくは、洗剤洗いの後に脱水しましょう。脱水してからすすぐと約十五％の節水ができます。
 （建設課水道係）

教育委員会たより

利尻町の文化財(古)

「つまご・深ぐつ」

杓形字本町

渡 辺 恭 平氏 提供



現在の私たちの生活において、ワラで加工した生活用具を見ることは少なくなりまして。しかし、ワラを加工した生活用具は、利尻では、昭和30年代まで、私たちの生

活を支えてきた重要なものでありまして。それらは、ナワ類、ゾウリ・ワラジなどの履物類、笠・ミノなどの被服類、ムシロ・コモ類、カマス・俵・背負い袋などの容器類、エズコ（イズコ）、



円座などの家具類など様々なものがあり、いづれも、かつての私たちの生活には欠くことのできない必需品でありました。

北海道の農家では、水田が普及するまでワラは貴重なもので、スゲヤトウモロコシを代用したり、古俵を購入してほぐし、作り直したり、竹製品などとともに、東北北陸地方か

ら大量にワラ製品を移入していた時代もありました。

漁業の町、利尻でも、海産物を収納し運搬するために、ナワやムシロ・カマスが必要であり、また製品にして出荷する際にもナワ、カマス等のワラが必要でした。

つまご・深ぐつ・ワラジ・ゾウリなどの履物類は、利尻では昭和35年頃、いわゆるポッコグつ、ゴム製のポッコグつが普及するようになるまで使われていました。つまご・深ぐつは冬の履物で、冬の木出しなど山仕事に使われ、ボロキレや毛布などを足に巻きつけて履いていました。ワラジは、つい最近まで、ウニやコンブ漁など磯漁業でも使われていました。

これらの履物を作る作業は、秋から冬にかけて、雨や雪の日、あるいは夜の仕事として行われ、その材料は、当時、米が入っていた俵をつかい、それを木槌で丹念にたたき、やわらかくして、ストープのそばで暖をとりながら、ハダカ電球などの明かりで編んだものでした。

利尻町社会教育関係行事

町民の豊かな生きがいのある

生活の実現をめざして

基本方針

住民のひとりひとりが生涯にわたる生活課題や地域課題を自ら解決できる。自主的で創造的かつ意欲的な人間づくりをめざした社会教育の推進につとめる。

推進目標

- 一 生涯の各時期にわたる学習の場の充実促進につとめる。
- 二 地域ぐるみの社会体育推進につとめる。
- 三 地域にねざした文化活動の推進につとめる。

1月の行事予定

11日～12日	少年カルタ大会	公民館・研修センター
15日	成人式	研修センター
17日	冬休み子供映画会	公民館・研修センター
19日	少年文化教室	研修センター
27日	少年少女体力づくり教室	天望山スキー場
27日	成人かるた大会	国民宿舎
上旬	スケートリンク開き	仙 法 志
	公民館講座・家庭教育学級	
	婦人学級・スキー教室	

◎社会教育（体育）のお問い合わせは……

利尻町教育委員会 ☎ 4-2445
利尻町公民館 ☎ 5-1049

あなたと保健室

皆様 あけまして

おめでとうございます

昨年は、この「あなたと保健室」を読まれた沢山の方達から色々な質問や激励のお言葉をいただき、本当にうれしく張りのある仕事をさせていただきました。

今年も昨年以上に御愛読下さいますようお願い致します。

さて、「一年の計は元旦にあり」と昔から言われていますが、元旦に家族そろって、おとそとお雑煮でお祝いをしながら、今年一年の抱負を家族の前で口に出すという事は、今も昔も変わらない素晴らしいことですね。

その中で皆さんは家族の健康について話されたでしょうか。

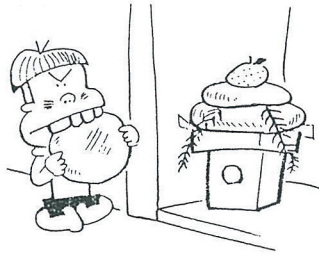
お正月に家族がそろっているという事は、昨年中に大きな病気もなく無事過ごせたということですから、今年もより健康に過ごす事が出来るように家族全員が一人一人の健康に気をつけていくようにしたいものです。

特に家族内、親戚内で病気があったというところでは、どのよう

な点に注意をしていけば病気が防げるかを話し合う事が必要ではないかと思えます。

その為の一つの手段として、健康相談、妊婦講座、乳児検診、結核検診、胃腸病検診、婦人科検診、成人病検診、等を保健係では実施していますので、皆さんが一諸になつて大いにこれらの事業を御利用下さる事が良いのではないのでしょうか。

今年、特に気をつけてほしいのは、家庭の主婦である人達です。子供やおじいちゃん、おばあちゃん、御主人の健康や食事には非常によく気を使われるのですが、自分の事になると知らない顔をする人が多いですね。家族の健康を気



づかう主婦が健康をそこねると話になりません。なかなかむずかしい事を言いましたが今年一年、自分の健康は自分でしっかりと守っていきましょう。

色々話しても実行されなければ何にもなりません。そこで、次にお正月の健康注意を少し書いてみたいと思います。

一 お酒を沢山飲まない。
お祝い酒や年始の来客相手に飲む酒、朝から晩までお酒とつきあつていと慢性肝炎の原因になります。お正月といつても一日三四合が限度。三日続いたら休みましょう。

二 おもちばかりを食べない。
おもち小一個でご飯八分目と同じ熱量になります。お雑煮の具を沢山にして、野菜、肉をたっぷり取るようにして下さい。焼もちを食べる時も野菜の煮もの(おせちの残り)や魚、肉を一諸に取るように心がけましょう。

以上二点、守るでしようか。
保健婦 平野 記



救急用品は「定期点検」を



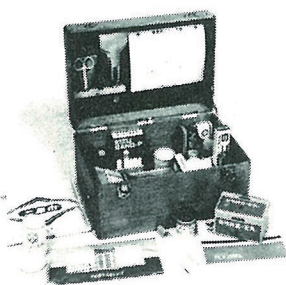
いざというときのための「救急箱」は、二、三か月に一度は総点検を。古くなったものは捨て、足りないものは補い、いつでもすぐ使えるように整えておきましょう。

〈内服用の薬品〉
主治医に相談するなどして、解熱剤や鎮痛剤、消化剤、下痢止めなどを備えておきましょう。

〈保管上の注意〉
家族のみんなが知っている場所、幼児の手の届かないところが安全です。

薬品名は必ず明記しておき、なるべく購入年月日を記入しておきましょう。

また、けがをしたときや緊急時などの場合、家族の者がいつもそばにいますと念のために、かかりつけの病院や医師の名前、所在地と電話番号、緊急時の連絡先などを書いたメモを一緒に入れておきましょう。



また、普通のガーゼのほかに、一枚一枚折たたんで包装した滅菌ガーゼ、包帯、脱脂綿、綿棒、ピンセット、はさみ、体温計、安全ピンなどの用意も忘れないようにしたいものです。

そのほか、三角巾を二、三枚と、清潔なタオルをビニール袋

に入れておくのも意外に役立ちます。

『省エネ暖房』のすすめ

暖房温度は20度以下に

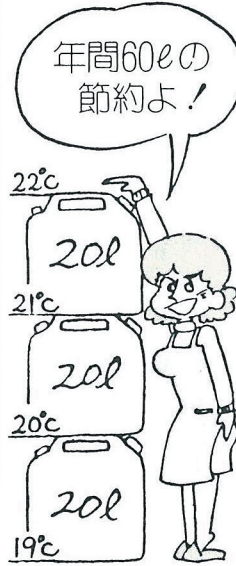
省エネルギーにご協力を

ことしの夏は「冷房温度はおおむね二十八度」を目標に、石油の消費節減にご協力いただきましたが、この冬の「省エネ目標」は「暖房温度は二十度以下におさえよう」です。

暖房温度を一度下げることによって節約できる灯油は、一世帯あたり年間約二十リットルと試算されています。ですから、仮に三度

下げるとしますと年間約六十リットルもの節約となり、家計の上でもそれなりの出費をおさえることも必要です。

ができるというわけですが、家庭で使ういろいろなエネルギーの中では、平均して暖房用のものが最も多いといわれます。国全体の省エネルギーを進めるうえで、わたしたち一人ひとりの「省エネ暖房」への協力がぜひとも必要です。



みんなで考えよう 冬の省エネルギー



この冬の家庭での省エネルギーを進めるために、暖房用エネルギーの節約につながる工夫をしてみ

ませんか。

どのような小さなことでも面倒がらずに、まず身の回りのことから始めましょう。

たとえば、カーテンはなるべく厚手のものを使うのも「省エネ作戦」の一つで、さらに上部を天井まで伸ばしたり壁に密着させ、下は床にまでたらすと、部屋の暖かさが違ってきます。

また、すきま風は部屋の温度を下げるので、窓に目ばりをするのもよく、あるいは窓そのものを気密性の高いサッシに取り替える部屋の「保温」に効果的です。

ストープについても、ふだん手

入れを欠かさないことが大切です。

ストープのしんがそろっていないかったり、空気孔にほこりがついていたり、エネルギー効率がよくないばかりか、不完全燃焼を起こしたりしますので、日ごろの点検を怠らないようにしましょう。

反射型のストープの場合は、反射板をよくみがいておくと熱効率がよくくなります。

このほか、家庭でできる冬の省エネルギーについて、わたしたち一人ひとりが、まず身の回りに目を向けることから始めたいものですね。

ガソリン

クルマの「血液」

すぐれたドライバーは、同じ量のガソリンで初心者の方の倍の距離を走るといわれます。つまり、ベテラン・ドライバーは、未熟な人の半分の燃料で、同じ距離を走行できるといわけです。空ぶかし、急発進、急加速、急減速の繰り返しは、貴重なガソリンをまき散らしているようなものです。

空ぶかしは 燃料のまき散らし

中型車の場合、空ぶかしでも、一回につき四〜五ccの燃料を浪費しましたとすると、二百〜二百五十ccのガソリンがムダになります。これは、車を四キロメートルも走らせることのできる量で、またそれだけ空気もよこします。

ちよつとの停車でも エンジンの停止を

停車中のエンジンのかけっぱなし、いわゆるアイドリング時の燃料消費量は、エンジンの大きさによっても違いますが、一応の目安としては次の通りです。

- 大衆車クラス 9〜11cc/分
- 小型車クラス 11〜13cc/分
- 中・大型車クラス 14〜35cc/分

仮に荷物の積み降ろしや、人を待つて十分間エンジンを止めずにいると、中型車クラスで約百六〇cc(牛乳ビン約一本分)の燃料がムダに消えることとなります。この量で、中型車が時速四十キロの経済速度で走った場合、約二・六キロメートルも走れます。

経済速度を心がけよう

最も経済的なスピードは、ほとんどの自動車の場合、時速四十キロから六十キロの間で、六十キロを越えると空気抵抗も大きくなるため、経済性も急に悪くなります。高速道路でも、八十キロどまりにするのが燃料節約のコツです。時速百キロから八十キロに落とすとガソリンは約一〇〜二〇%節約できます。

マイホームを建設される方へ

昭和54年度第3回住宅金融公庫 個人向け融資について

◎申込みのできる方

- (1) あなたが住むための住宅を新築するもので、同居する予定の世帯員がある方
- (2) 土地の準備のできている方
- (3) 収入基準以上の月収（年収の十二分の一）がある方
- (4) 保証人（基準以上の月収のある者）がある方
- (財)公庫住宅融資保証協会を利用される方は、保証人は不要です。
- (5) 日本国籍のある方

◎融資を受けられる住宅

- (1) 住宅部分が30㎡以上百二十㎡以下の住宅
（ただし、六十歳以上の老人心身障害者、六人以上の多数家族が同居する場合は百五十㎡以下）
- (2) 住宅部分と店舗または事務所等を併せて建設する場合は、住宅部分の床面積が建物全体の床面積の二分の一以上ある

◎融資額

住宅を建てる地域、住宅の構造面積によって融資額が異なります。

面積	構造			不燃構造					木造				
	特別	北海道	甲	特別	北海道	甲	乙	丙	特別	北海道	甲	乙	丙
100㎡以上 多数家族で老人が同居される場合、老人心身障害者が同居される場合	万円 700	万円 650	万円 610	万円 640	万円 600	万円 550	万円 520	万円 470	万円 620	万円 550	万円 540	万円 460	万円 440
90㎡以上 老人又は心身障害者が同居される場合	630	590	550	580	540	500	470	430	560	500	490	420	400
80㎡以上	560	530	490	520	480	450	420	390	500	450	440	380	360
70㎡以上80㎡未満	60	460	430	450	420	400	360	340	430	390	380	340	320
60㎡以上80㎡未満	420	390	370	390	360	340	310	290	370	340	330	290	270
50㎡以上60㎡未満	350	330	300	320	300	280	260	240	310	280	270	240	220
40㎡以上50㎡未満	280	260	240	260	240	220	210	200	250	220	220	190	180

(注) 老人（65歳以上）・心身障害者同居増し、または40㎡未満の住宅を建設する場合などについては公庫または取扱金融機関でおたずねください。

なお、断熱構造化工事などを行う場合には十万円〜三十万円の額を加算して融資を受けることができます。

◎利率、返済期間、返済方法等

- (1) 利率 年五・五パーセント
- (2) 返済期間
・木造、不燃構造の住宅 二十五年以内
・簡易耐火構造の住宅 三十年以内

◎返済方法

- (3) 返済方法
元利均等毎月払い、または元利均等毎月払いとボーナス払いの併用ができるほか、ステップ償還の利用もできます。

◎受付期間

昭和五十五年一月月中旬頃

なお、詳しいことは公庫業務取扱金融機関又は、利尻町役場建設課（四一三三四）へお問い合わせ下さい。

季節の話題

除夜の鐘

十二月は、陰暦で「師走」とよばれていましたが、また別の名を「除月（じよげつ）」ともいいました。

十二月が「除月」で、三十一日つまり大晦日が「除日（じよじつ）」、その夜が「除夜」というわけで、百八つの鐘で知られる「除夜の鐘」の名称も、ここに由来します。

ところで、百八つの鐘をつき鳴らすのに一時間から一時間半かかるそうですが、いくつ目ぐらいで年が明けるのか、ご存じですか。

昔は、百七つを年内につき、残りの一つを新年につくならわしだったそうですが、今では、午前零時つまり新年の合図に最初の一つを、年が明けてから残り百七つをつくお寺が多いようです。

どうして、このように変ったのでしょうか。

あるお寺では、その辺の事情について、こんな話をしています。

「ゴーンと尾を引くような余韻が消えてから次をつきますし、信者の方が入れ代り立ち代り鐘をつ

かれるので時間は正確に測れませんが、百八つめをビタリ午前零時に合わせるの、たいへんむずかしい。昔は多少時刻がずれても、さほど差しつかえなかったでしょうが、今はテレビやラジオの時報もありますし、新年を告げる鐘の音が不正確では、みなさんに申し訳ないですからね」

除夜の鐘も時代の流れには勝てず、といったところです。そういえば、この夜に食べる「年越しそば」のそば粉はもちろん、タレに使うしょうゆの材料である大豆も、いまではほとんど輸入品とか。

除夜の鐘、年越しそばといった年の瀬の風物詩も世につれて変わってきていますが、何はともあれ一九八〇年代がよい年でありますように祈りたいものです。





- 1日 元旦、新年拝賀
天皇人間宣言(昭21)
- 2日 書初め、皇室一般参賀
- 3日 女優岡田嘉子ソ連に亡命(昭13)
- 4日 官庁仕事始め
- 6日 イギリス、中共を承認(昭25)
麻薬犯罪の罰則の強化、最高を無期に改正(昭38)
- 7日 七草
- 8日 桜田門外で天皇に李奉昌が手榴弾を投げる(昭7)
- 9日 マラソンの円谷幸吉自殺(昭43)
- 10日 消防出初式
NHK教育テレビ開局(昭26)
- 11日 鏡開き、厚生省発足(昭13)
- 12日 宮中歌会始め(中旬)
- 13日 大相撲初場所
第1回国勢調査(大10)
- 14日 南極観測船「宗谷」昭和基地で犬のタロ、ジロの生存を発見(昭34)
- 15日 成人の日、小正月
東京警視庁を置く(明7)
- 16日 やぶ入り 帝人事件(昭9)
- 17日 陸上自衛隊のミサイル部隊発足(昭38)
- 19日 社会党左右両派に分裂(昭25)
日米安保条約調印(昭35)
- 20日 初の自動式電話設置(大15)
- 22日 東京電燈会社誕生(明20)
- 23日 最高裁判官に国民審査(昭24)
- 24日 GHQ日本の公娼制廃止(昭21)
- 25日 八甲田山で歩兵大隊遭難(明35)
- 27日 婦人参政権獲得同盟成立(大12)
- 28日 上海事件勃発(昭7)
- 29日 万国電信条例に加入(明12)
- 31日 日本最初の電気鉄道として京都市電開業(明28)

くらしの豆知識

酒は週休二日制

○酒の害

古来より「酒は百薬の長」といわれ、賞味されています。

これは、食欲増進、ストレス解消、疲労回復、睡眠など、酒の薬理効果が知られているためです。

しかし、量の過ぎた飲み方は健康を害します。慢性アルコール中

毒はその代表的な病気です。さらには、脂肪肝や肝硬変なども引き起こし、酒が命とりの原因になる場合も決して少なくありません。

こうならないまでも、酒の飲み過ぎで起こる二日酔いをみれば、酒が健康を害することはわかりま

す。また酒の飲み過ぎがもとで事故を起こしたり、欠勤や遅刻をするなどといった問題も起こります。

○酒の適量

「酒は飲んでも飲まれるな」これほど適確に、酒の飲み方を言いあらわした教訓はありません。

飲まれないで飲むためには、酒の量を考えることです。悪酔いせず、健康的であるための酒の量は、

人によってちがいますが日本酒では三合(五四〇ml)までが限界だといわれます。ビールなら三本

ウイスキーならダブルで三杯が、だいたいこの量に相当します。

○酒は毎日飲んでもよいか

健康のためにはアルコール分を体の中から完全にとり除く必要があります。毎日飲むのは好ましい飲み方ではなく、また、毎日飲むと酒の量がだんだん多くなることも知られています。酒は週休二日制で、三日飲んだら一日休ませよ。

○酒のさかな
良質のたん白質は酒の害をくい止めるのに効果があります。

たん白質を多く含む食品としては、卵や豆腐などの大豆製品、脂肪の少ない魚や肉類などがあります。酒の害を最少限に食い止めるために、酒を飲むときにこれらの食品をさかなにすることも大切です。

○やけ酒は禁物

酒の上手な飲み方のひとつのコツは、雰囲気を楽しみながら適量を飲むということです。やけ酒はピッチをあげるので禁物です。



自衛官募集

◎ 2等陸士 ◎ 2等海士 ◎ 2等空士

- 身分…国家公務員・特別職 ○資格…心身共に強健な満18歳以上25歳未満の者
- 待遇…初任給：俸給月額83,700円 ・現物給与(衣食住)：約37,000円
・ボーナス：年2回約5ヵ月分 ・退職金：1任期目 315,333円
- 受付…利尻町役場(☎ 01638-4-2345)または、自衛隊旭川地方連絡部稚内募集事務所(☎ 01622-3-2721)で常時行っております。





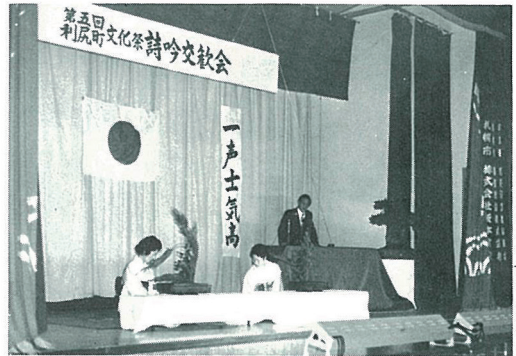
11月23日沓中PTAミニ運動会

普段は体を動かす事の少ない父兄が集り、初冬の1日を運動会で過しておりました。



11月25日第5回島内バレーボール大会

島内より男女7チームが出場して開かれ、男子は利尻チーム、女子は高校が優勝しました。



11月17日利尻町文化祭詩吟交歓会

町内外より吟者が集り、合吟、独吟と詩吟の持つ吟調を各々披露しておりました。



11月27日水産資源調査船「りしり」進水

本船は、水産資源の分布や生態等の調査研究、並びに増養殖関係の効果調査に使用されます。

FRP製 3.17吨 40馬力

水中カラーテレビカメラ装置等が装備されている。



11月18日岩礁爆破（仙法志神磯にて）

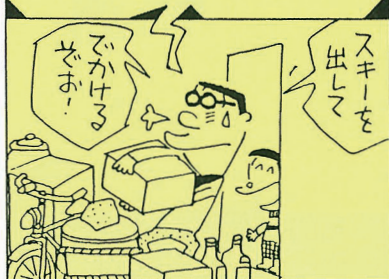
時化早い海の中、こんぶの増産をめざして、爆破作業が行なわれていました。

道楽一家

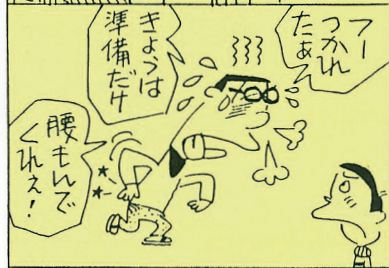
工藤恒美



かんたんな山道を
歩くスキーは
冬の体力づくりに
一番!



スキーを
出して
出さる
でかける
ぞあ!



つかれ
たあ
ぎょうは
準備だけ
腰もんで
くれえ!



では
歩くスキー
トレーニング
スタイルで...

氏名 住所
新谷 浩司 日出町
西野 真智子 日出町
米田 乙彦 日出町
佐々木 恵美子 緑町

お幸せに

お誕生おめでとう
ございます

ご厚意に
感謝します

このたび次の方から愛情銀行に
金一封が預託されましたので紙上
を借りてお礼申し上げます。

杏形字日出町 齋藤俊明殿から
病氣見舞返しを廃して

(利尻町社会福祉協議会)



自11月11日
至12月5日

阿部信郎氏より 町に寄附百万円

元杏形保育所保母阿部忍さんが、
今年三月三十一日に暴風雪のため
不慮の事故に会い、逝去されたこ
とは、まだ記憶に新たなところで
すが、この度、故忍さんの父上、
阿部信郎氏(上川郡美瑛町在住)
より、在職中の御世話を謝し、町
に百万円の寄附がありました。
町では阿部さんの善意に感謝し
有意義に活用したいと考えており
ます。

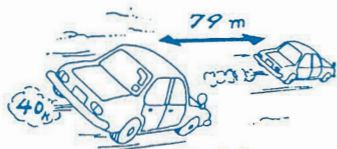


交通事故死 0 五百日経過

町では、各関係機関、町民皆様
の協力のもとに、交通安全、無事
故運動を推進しておりますが、
このたび、去る十一月二十七日
で五百日を達成いたしました。
目標まであと三百日となりました
た。(目標八百日、目標達成日昭
和五十五年九月二十二日)
これからの冬は、雪のため、道
路の様子が変わって交通事故が発生
しやすくなります。このことをよ
く心得て安全運転を励行し、交通
事故のない町づくりに、町民皆様
のご支援、ご協力をお願いいたし
ます。(住民課広報交通安全係)

利尻町交通事故死〇記録
11月27日 500日

～冬はスピード半減、車間距離2倍～



- ・ブレーキ操作を慎重にしましょう。
- ・安全な速度で運転しよう。
- ・カーブにかかる前に速度をおとしましょう。